

仙台発

TOHOKU SEIKATSU BUNKA UNIVERSITY
東北生活文化大学

美術学部 美術表現学科

[入学定員 50 名]

杜の都「仙台」に!

2019年4月
開設予定
設置届出中
(変更もあり得ます)





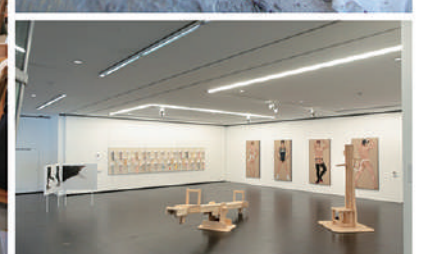
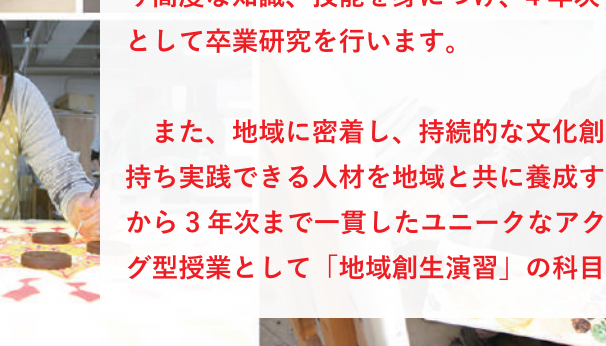
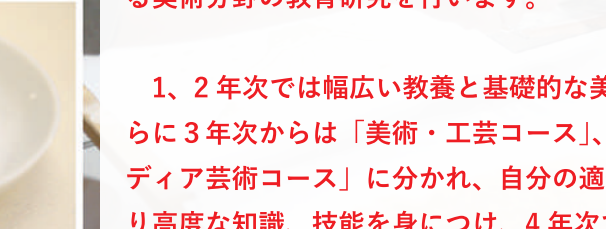
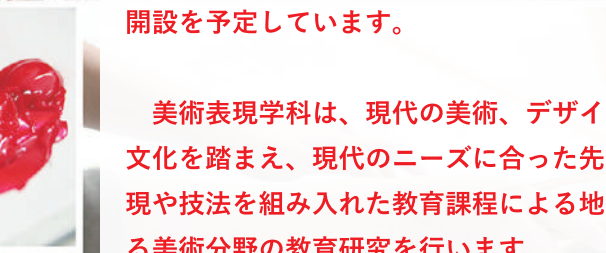
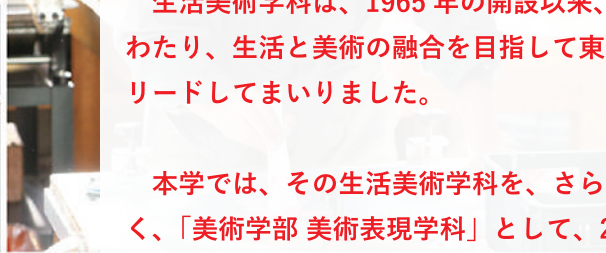
生活美術学科は、1965年の開設以来、半世紀以上にわたり、生活と美術の融合を目指して東北の美術教育をリードしてまいりました。

本学では、その生活美術学科を、さらに進化させるべく、「美術学部 美術表現学科」として、2019年4月の開設を予定しています。

美術表現学科は、現代の美術、デザイン、地域の伝統文化を踏まえ、現代のニーズに合った先端的で多様な表現や技法を組み入れた教育課程による地域貢献を志向する美術分野の教育研究を行います。

1、2年次では幅広い教養と基礎的な美術を学び、さらに3年次からは「美術・工芸コース」、「デザイン・メディア芸術コース」に分かれ、自分の適性に合った、より高度な知識、技能を身につけ、4年次で学びの集大成として卒業研究を行います。

また、地域に密着し、持続的な文化創造活動に意欲を持ち実践できる人材を地域と共に養成するため、1年次から3年次まで一貫したユニークなアクティブラーニング型授業として「地域創生演習」の科目を開設します。



美術学部 美術表現学科

地域社会の発展



東北
宮城
仙台

地域文化の
継承・創造



幅広い教養及び
美術を学ぶ意義の理解

美術・工芸・デザイン・メディア芸術分野の
高度な専門知識・技能
↓
地域の産業・文化の発展

美術を
とことん
見つめる
4年間

美術分野の専門知識・技能を
活用した表現力

地域社会の一員として他と協働して
主体的に責任を果たすことができる
コミュニケーション能力・応用力を！

さらに、地域社会の持続的発展に
寄与することができる創造性・生涯学習能力を！

現代における
多様な美術の
知識・技能（技術）



卒業後の多様な進路

美術を基礎から学び、発展させ、
現代のニーズに適う人材を養成

画家・彫刻家・工芸家・
イラストレーター・デザイナー・
クリエイター・一般企業人・教員・
美術指導者・公務員・大学院進学など

生涯学習の場
（公開講座等）



地域に根差した教育プログラム

「地域創生演習」を

1～3年次にわたって開講

↓
地域に貢献することのできる人材を養成します。



デザイン・メディア芸術領域の充実

（プロダクトデザイン／マンガ／イラスト／アニメ・ゲーム）

↓
現代社会が求める美術の
専門的スキルの獲得を目指します。



少人数教育

↓
少人数の実技・演習を主とした専門課程、
担任2人制、学習活動～大学生活全般～
就職・進学まできめ細かに指導します。



コミュニケーション能力の開発

↓
美術をツールとしたコミュニケーション能力を
アクティブラーニングなどで育みます。

多様な美術の学び

<<<美術・工芸・デザイン・メディア芸術領域>>>

1年次

教養科目・専門科目

(幅広い教養と基礎的な美術の学び)

化学/生物学/経済学/日本国憲法/
哲学/心理学/英語/キャリア開発 etc

絵画基礎/彫刻基礎/工芸基礎/
デザイン基礎/メディア芸術基礎 etc

2年次

専門科目

(美術/工芸/デザイン/
メディア芸術/美術理論の各分野の幅広い学び)

3年次

専門科目

(コースに分かれての専門的な美術の学び)

美術・工芸コース

洋画/日本画/版画/壁画/彫刻/
人形/陶芸/漆芸/染織/
ガラスアート etc



デザイン・メディア芸術コース

視覚デザイン/情報デザイン/
プロダクトデザイン/
マンガ・イラスト/
アニメ・ゲーム etc



4年次

卒業研究

(大学での学びの集大成)



卒業後

自立し、
社会において創造力を発揮



1年次からの 「キャリア教育」

就職や大学院への進学など、卒業後の進路は希望や目的によって異なりますが、あらゆるケースを想定し、早期からキャリア開発科目を導入。豊富な実績をベースに、目標実現に対する意識向上を図っていきます。



3年次から始まる 「2つの専門コース」

年々多様化する美術を取り巻く社会環境に対応するため、高度な専門的スキルを修得できる2つのコースを設置。一人ひとりの能力、表現力、個性を見つめ、将来どう進んでいけばよいかを常に考え、適切なアドバイスを行っていきます。



地域、社会へ向けた 「アート支援」

学外で美術を活かしたイベントやボランティア、またその企画を行っていきます。さらに、企業とのコラボレーションによる商品開発も含め、地域、社会へ向けたアート支援を行っていきます。



多彩な 「将来のイメージ」

進路は、美術関連企業への就職をはじめ、教員、学芸員、各種機関の研究員などの職場を目指します。また、美的センスを活かし、官庁、企業の宣伝広報からインテリアやデザイン関連まで一般企業や団体でも活躍できます。

地域創生演習

<<<地域に貢献することのできる人材を養成>>>

地域の課題解決

地域創生の活動の場

アクティブラーニングの場

地域の再生・活性化

美術の力で地域貢献

地域、社会へ向けた
「アート支援」

本学では、学んだ知識やスキルをフルに活かし、地域の生活向上を目指した“暮らしデザイン活動”を行っており、その地域連携活動を「ワクワクぶろじぇくと」と名付け、2013年から日々活動しています。

自分が学んだ知識は、現場でどのように活かせるのか。自分に足りないスキルは何か。学生たちにとっても、社会の中で気づきを得られる貴重な機会です。

「地域創生演習」は、これまでの「ワクワクぶろじぇくと」の実績を活かして展開していきます。

ワクワクぶろじぇくと（地域連携活動）の一部



八木山つどいの家 モザイクプロジェクト



仙台市太白区八木山にある障害者福祉事業所「八木山つどいの家」に、地域交流の拠点を目指す喫茶サロン「やまかぜのベンチ」がオープン。そのサロンの壁面に、モザイク画を設置しました。

このモザイク画は、絵本作家五味太郎さんの原案をもとに、森敏美教授はじめ、在学生、卒業生が制作し、サロンのお客様や歩行者の目を楽しませています。



地域映像ソフト制作 「伝統工芸の美・ 仙台筆筒のデザイン」



本事業は、仙台市教育委員会生涯学習部より生涯学習用教材として制作を委託されました。

国の伝統的工芸品指定を受けている仙台筆筒の工芸的美しさ・機能美・デザインと現状、そしてこれからの仙台筆筒について、美術・デザインの視点から提案された革新的な商品の開発などを紹介する映像を制作。

この作品は、「仙台市自作視聴覚教材上映会」社会教育部門において優秀賞を受賞しました。



親子陶芸教室 in 中野栄児童館



中野栄児童館と子育て支援クラブとの共催事業。子育て仲間との出会いの機会を提供し、地域の子育て応援に携わる企画として、陶芸教室を開催しました。

2～3歳親子と子育て支援クラブの会員の方が参加し、タタラ作りによる簡単なプレートを親子で協力し合い、制作しました。

小さな参加者たちでしたが、みんな粘土に触れることが気持ち良かったのか、最後まで集中して一生懸命制作に取り組みました。



仙台市 泉区民文化祭



泉区民文化祭は、泉区民の日頃の芸術文化活動の成果を発表する機会として、毎年開催しています。

本学からは、学科内コンクール作品展示、消しゴムはんこによる年賀ハガキワークショップ、ガラスアートの展示と参加型ガラスアート「紅葉の世界をみんなで色づけよう」、生文大・高茶道部による茶席、また、ステージ発表では、フォークロックサークル「ワンウィークオリエー」バンド演奏、さらに情報デザイン研究室によるプロジェクトマッピング「アーティスト☆ファイター」の上映を行いました。



紙すき・版画体験 in 虹の丘児童センター



版画ゼミナールは、毎年、手漉き和紙工房「潮紙」代表塚原英男さんとコラボし、生活の中で「使われる和紙」をテーマに手漉き和紙カレンダーを制作しています。

その版画ゼミが、虹の丘児童センターにおいて、ワークショップ「紙すき・版画体験」を実施しました。ラム入りの紙すきやシルクスクリーン技法で可愛いキャラクターをトートバッグに印刷。子どもたちは、あまり触れることのないモノづくりを笑顔で楽しそうに体験してくれました。

取得可能資格

▼卒業と同時に取得できる資格

- 高等学校教諭一種免許 [美術]
- 高等学校教諭一種免許 [工芸]
- 中学校教諭一種免許 [美術]
- 学芸員
- 小学校教諭二種免許 (明星大学通信教育部と教育業務提携)

※所定の科目の単位数を修得することで卒業と同時に取得できます。

▼挑戦できる主な資格

- トレース技能検定
- レタリング技能検定
- 色彩検定
- インテリアコーディネーター

主な施設・設備



アトリエ



彫刻室



陶芸工房



染色室



版画工房



大講義室



百周年記念ホール ホワイエ



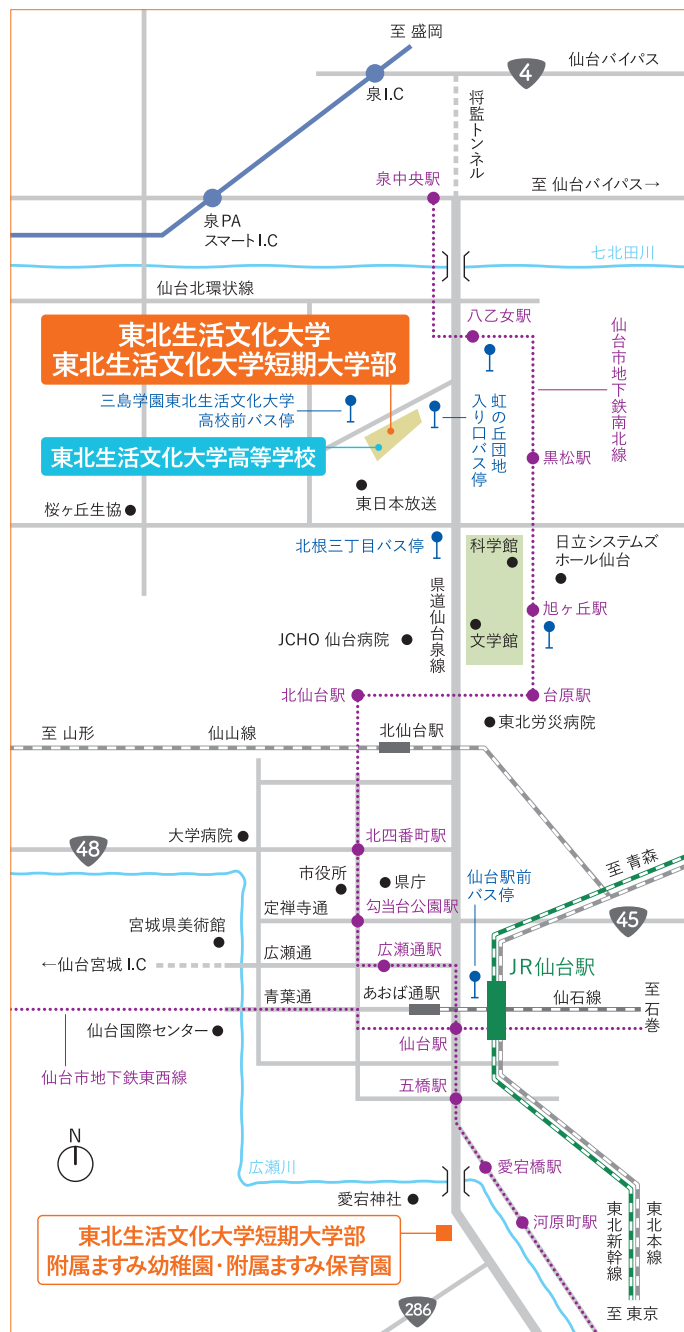
大学生協購買店



Gallery CORE



学生食堂



東北生活文化大学
東北生活文化大学短期大学部
 TOHOKU SEIKATSU BUNKA UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE

〒981-8585 仙台市泉区虹の丘一丁目18番地の2

入試課(入試に関する質問・資料請求のお問い合わせ)

TEL.022-272-7521 FAX.022-301-5602

E-mail/dnyushi@mishima.ac.jp

URL/https://www.mishima.ac.jp/tsb/

